

The Record 2019

vol.710

January 1



The Record 2019.1 vol.710

新年のご挨拶 |

「第25回 日本プロ音楽録音賞授賞式」開催 |

I

January

CONTENTS

2 新年のご挨拶

3 Monthly News Digest

特報

5 「第25回日本プロ音楽録音賞
授賞式」開催

7 TPPイレブン協定発効に伴う
改正著作権法施行について

8 私の一枚 season 2

9 Monthly Production Report

10 GOLD DISC



このエルマークは、レコード会社・映像製作
会社が提供するコンテンツを示す一般社
団法人 日本レコード協会の登録商標です



さらなる市場の起爆剤に期待

一般社団法人日本レコード協会
会長 重村博文

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年のレコード産業の市況を振り返りますと、パッケージは音楽ビデオの大躍進を受け3年ぶりのプラス成長が見込まれ、音楽配信においてもストリーミングが堅調に推移し5年連続の前年増となる見通しです。これによりトータルでは3年ぶりのプラス成長となり、金額で3,000億円台を回復する見込みです。

世界の音楽市場では、定額制音楽配信が急成長を遂げた結果、V字回復に沸いています。日本においてもスマートフォンの利用が一般化し、「所有」から「利用」へと消費マインドが変化するなか、様々な産業で芽吹き始めた「サブスクリプション」の先駆けとなった定額制音楽配信については、まだまだ成長が続くものと期待しています。

そして、2008年から日本が世界1位の座にあるパッケージ市場も、依然として大きな存在感を示しています。一時は、もうかつての様なメガヒット商品は生まれないのではないかという声も聞かれましたが、昨年は安室奈美恵の音楽ビデオが初のミリオン作品として認定され、マーケットを押し上げる原動力となりました。また、配信でも米津玄師が史上最速でミリオン認定されるなど、当協会のゴールドディスク認定におけるミリオン認定数も前年を上回る見込みです。

また、ライフスタイルの変化とともに生まれにくくなったと言われる「国民的ヒット曲」についても、一昨年の星野源の「恋」に続き、昨年もDA PUMPの「U.S.A.」が大ヒットし、社会現象となりました。

こうしたヒット曲は、その商品の売り上げ増だけにとどまらず、店頭にユーザーを呼び込むなど、多くの相乗効果をもたらしています。

当協会においても、産業の源である「ヒット曲」「時代を担うスター」の創出を目指した需要喚起施策を推進してまいりました。1つは、新人アーティストをフィーチャーするWEB施策「Coming Next Artists」です。音楽ナタリーに特設ページを開設し、アーティストの魅力を発信すると共に、CDショップでのコーナー展開やサブスクリプションサービスでのプレイリスト公開等、多角的な展開を進めてきました。2つめは、新たな音楽ムーブメントの創出に繋がる施策として実施した「MUSIC WEEK」です。渋谷ストリームホールをメイン会場に据えた「SHIBUYA MUSIC WEEK」では、Music Festivalやジャケットギャラリー、廃盤セールなど様々な企画を実施し「音楽の良さ、楽しさ」を発信するイベントとなりました。

レコード産業にかかわる法制面での動きでは、昨年末の「TPP11協定」の発効に伴い、「レコード保護期間の70年への延長」「配信音源の二次使用に対する使用料請求権の付与」などを含む改正著作権法が施行され、世界第2位の市場である日本の保護期間は、本年2月発効予定の「日EU経済連携協定」を踏まえても海外主要国と足並みが揃う事となりました。また、当協会が行っているレコードの集中管理事業においては、地上波ラジオ放送番組のオンデマンド配信に関する使用料協議が整い、新たに管理を開始しました。

AIスピーカーが各社から出そろい、ITと連動した音楽系スタートアップ支援など、業界外からの投資の動きも起きており、イノベーションの真只中にある状況を追い風に、新たなビジネスモデルを模索し続けることで、パッケージとあわせて更なる業界活性化の気運を高めてゆきたいと思えます。

本年も皆様にとって幸多い年となることを祈念申し上げますとともに、引き続き産業の振興と音楽文化の発展を目指し取り組んでまいりますので、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Monthly News Digest

11/5~7 **Monday
Wednesday**

DDEX全体会議開催

昨年11月5日から7日にかけて、米国・カリフォルニア州オークランドにおいて第33回DDEX全体会議が開催され、当協会の畑理事・事務局長が出席した。

DDEX (Digital Data EXchange) は、2006年にメジャーレコードレーベルと大手音楽配信事業者(以下「DSP」)等が共同で設立した非営利団体であり、デジタル音源の配信ビジネスや権利処理に携わる関係者間でやり取りするメタデータ、申請、通知等の電子フォーマットの国際標準化をミッションに掲げている。日本でも、メジャーレーベル音源の配信を中心に利用が進みつつあり、当協会は昨年6月にリエゾン団体(関係団体枠)で入会し、初めて全体会議に参加した。

DDEXの全体会議は毎年2回、春と秋に開催されており、この度はオークランドに本拠地を置くPANDORAとワーナーミュージック(WEA)がホストを務めた。会議には、全世界から主要なレコード会社、音楽配信事業者(日本からはレコチョク社が参加)、音楽出版社、関係団体、使用料徴収分配団体など、180名を超える参加者があった。

3日間の会議は、月曜日午前の全体会議から始まり、水曜日夕方の全体会議で終わる。その間、テーマ毎のワーキンググループ(以下「WG」)が開催される。主なWGには「ERN」と「DSR」とがあり、いずれも数多くの関係者が出席した。

「ERN」はElectronic Release Notification(リリース情報の電子的通知)の略で、レーベ

ルからDSP等に提供するメタデータの項目、その定義とXML言語(Extensive Markup Language)による記述方法の標準化に取り組む。他方、「DSR」はDigital Sales Reporting(デジタルセールス報告)の略で、DSPからレーベル、著作権管理団体等に報告する使用楽曲、販売実績、支払額等のXMLフォーマットの標準化に取り組む。

その他、レコード集中管理団体のデータ連携に係る「MLC(Music Licensing Company)」や、音楽作品ライセンスに係る「Licensing」等のWGがあり、いずれの会議でも活発な議論が行われた。次回は今年5月に開催される予定。

▶DDEX <http://ddex.net/>



11/15 **Thursday**

IFPI中央理事会開催

昨年11月15日、米国・ワシントンDCにおいてIFPI(国際レコード産業連盟)中央理事会が開催された。

中央理事会は、IFPIフランス・ムーア会長を議長とし、メジャーレーベル代表、インディレーベル代表、主要国のレコード産業団体代表らによって構成される会議で、今回はIFPI事務局を含め23名が出席、当協会からは重村会長と畑理事・事務局長が出席した。

会議では、IFPI事務局より、2018年第3四半期末までの全世界音楽セールスの暫定実績に加え、通年見込み、地域・国別の市場分析について報告があった。第3四半期末までの主要マーケットは概ね好調であり、拡大の一途をたどる定額制オーディオストリーミングを中

心に、減少傾向のパッケージとダウンロード以外は依然として大きな伸びを示している。特に、この分野をリードする米国の他、ブラジルや東南アジア諸国において顕著な伸びが見られ、IFPIからは、2018年通年実績は昨年の8.1%増を上回る見込みとの予測が示された。

IFPIが取り組む「バリューギャップ」問題については、2016年9月に欧州委員会が上程した「EU著作権指令 (EU Copyright Directive)」改正案が昨年9月までに欧州理事会及び欧州議会を通過したが、各々で付された修正を調整する三者間協議が10月から開始されており、この協議を権利者に有利な結果に導くように働きかけを継続することが確認された。最終条文は今年3月末までに確定され、その後最終投票に付される見込み。

また、中央理事会の一環として、昨年10月11日に発効した米国連邦著作権法の一部改正 (Music Modernization Act) において大きな役割を果たした Robert Goodlatte議員 (議会下院司法委員長/共和党) に感謝の意を表し、ゴールドディスクをあしらった記念盾を授与するセレモニーが行われた。本改正は、好調なデジタルサービスを更に発展させるための音楽作品及びレコードの利用円滑化等を目的としている。

その他、日本からは、TPPイレブンの発効に伴うレコード保護期間の延長、サイトブロッキングに関する政府検討委員会での検討状況等について、重村会長より説明を行った。次回は今年5月に開催される予定。



II/27 Tuesday

第1回 著作物の教育利用に関する関係者フォーラム開催

2018年5月に公布された改正著作権法(本誌2018年7月号7-8頁参照)において、教育におけるICTの活用を促すため、新たに授業目的公衆送信補償金が公布後3年以内に導入されるが、当該補償金制度を運用するための環境整備や教育現場における著作物の利用促進、著作権に係る研修・普及啓発等を目的として教育関係者と権利者が共同し「著作物の教育利用に関する関係者フォーラム」を設置した。2018年11月

27日にアイビーホール(東京・渋谷区)において、第1回となる総合フォーラム[座長:竹内比呂也氏(一般社団法人国立大学協会)、瀬尾太一氏(一般社団法人日本写真著作権協会常務理事)]が開催された。当該フォーラムは教育関係者側、権利者側の各団体の代表および有識者約30名の委員で構成されており、当協会からは高杉常務理事が権利者側委員として出席している。

今後、2019年3月までに計15回のフォーラム開催が予定されており、権利者側と教育関係者側で教育現場において、より円滑に著作物を利用できる環境を速やかに実現していくための意見交換が行われる。

ACA 第7回「著作権を守ろう!ポスターコンクール」受賞作品決定

不正商品対策協議会(ACA)は、「著作権を守ろう!ポスターコンクール」受賞作品を発表した。

本企画は、2018年7月から9月まで、著作権の保護を広くPRするために、警察庁、文部科学省の後援で開催されたもの。全国の小学校4年生から中学生を対象に公募したところ、17校より合計39作品の応募があり、ACAおよび警察庁、文部科学省の厳正なる審査の結果、最優秀作品賞、優秀作品賞を含む入選5作品が決定した。



<最優秀作品賞>



<優秀作品賞>

会員社のお知らせ

■移転 (12月)

社名: 株式会社ワードレコーズ (賛助会員)
新住所: 東京都千代田区平河町 1-2-2 朝日ビル 3F

Coming Next Artists シーズン2 情報



音楽ナタリー内では、新たに以下の特集記事が公開中です。是非ご覧ください。

キュレーター対談

サイダーガール(ユニバーサル ミュージック)
キュレーター: mabanua

Coming Next Artists シーズン2 (音楽ナタリー内) <https://natalie.mu/music/pp/comingnextartists02>

「第25回日本プロ音楽録音賞授賞式」開催

12月6日、東京都目黒区のホテル雅叙園東京において、一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本音楽スタジオ協会、特定非営利活動法人日本レコーディングエンジニア協会、一般社団法人演奏家権利処理合同機構MPN、および当協会の主催、経済産業省の後援による「第25回日本プロ音楽録音賞授賞式」が開催された。

本賞は、音創りを通じて音楽とオーディオ文化の向上に努める録音エンジニアの感性と技術を評価し、音楽制作および録音に対する一般ユーザーの認識を高めるとともに、音楽とオーディオ産業のソフト分野における一層の技術の向上ならびに録音エンジニアの地位の確立を図ることを目的としている。

第25回目を迎えた今年は応募総数134作品の中から審査委員会による厳正な審査の結果、各部門から計12作品の優秀作品、ベストパーフォーマー賞1作品、およびニュー・プロミネントマスター賞2作品が選ばれた。当日は優秀作品の表彰と各部門の最優秀作品およびエンジニアの発表、表彰が行われた。



受賞作品一覧(敬称略)

CD部門「クラシック、ジャズ、フュージョン」

最優秀賞



「ショスタコーヴィチ:交響曲第10番&第11番《1905年》」(COCQ-85383~4)より
「ショスタコーヴィチ:交響曲第11番ト短調作品103《1905年》より第4楽章」
スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ指揮
読売日本交響楽団

発売元:日本コロムビア(株)

- 毛利 篤(マスタリング・エンジニア) 日本コロムビア(株)
- 塩澤 利安(ミキシング・エンジニア) 日本コロムビア(株)

優秀賞



「テレマン:小室内楽曲集(6つのバルティータ)」(CMCD-28355)より「バルティータ第1番 変ロ長調 TWV 41:B1 Con Affetto」
トーマス・インデアミュレ、クラウドイオ・ブリツイ
発売元:(株)カメラータトウキョウ

- 高島 靖久(レコーディング&マスタリング・エンジニア) (株)カメラータトウキョウ
- 久保田 大気(エディティング・エンジニア) (株)カメラータトウキョウ

ハイレゾリューション部門「クラシック、ジャズ、フュージョン」

最優秀賞



「Touch of Contra Bass」より「Sonata for Strings NO-1 in G-Major Andante」
UNAMAS Strings Quartet

発売元:(有)沢口音楽工房 UNAMASレーベル
配信元:e-onkyo music, mora
フォーマット:192kHz/24bit 5.0ch

- 沢口 真生(ミキシング&マスタリング・エンジニア) (有)沢口音楽工房
- 三橋 武(システム・エンジニア) (株)シンタックスジャパン
- 宮下 清孝(システム・エンジニア) (株)JION(慈音)

優秀賞



「飛騨高山ヴィルトゥオーソオーケストラ コンサート 2017」より「モーツァルト:フルート協奏曲 二長調 K.314 第一楽章」
飛騨高山ヴィルトゥオーソオーケストラ
フルート:斎藤和志

発売元:飛騨高山ヴィルトゥオーソオーケストラ実行委員会
配信元:e-onkyo music, mora
フォーマット:192kHz/24bit 5.0ch

- 長江 和哉(ミキシング&マスタリング・エンジニア) 名古屋芸術大学
- 島田 裕文(レコーディング・エンジニア)
- 村上 健太(アシスタント・エンジニア) (株)東海サウンド

CD部門「ポップス、歌謡曲」

最優秀賞



「Juice」(VICL-64926)より
「Keepin'」
iri

発売元:Colourful Records

- 柏井 日向(ミキシング・エンジニア) (株)Bigfish
- 山崎 翼(マスタリング・エンジニア) バーニー・グラントマン・マスタリング・スタジオ

優秀賞



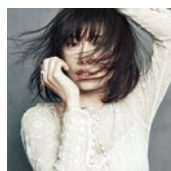
「GOODBYE」(ADT-008)より「三日月の夜」
MAMALAI D RAG

発売元:アルデンテ エンタープライズ

- 田中 拓邦(ミキシング・エンジニア) アルデンテ エンタープライズ
- 田中 三(マスタリング&Additionalミキシング・エンジニア) STUDIO ATLIO
- 平野 栄二(レコーディング・エンジニア) (有)スタジオハビネス

ハイレゾリューション部門「ポップス、歌謡曲」

最優秀賞



「私は幸せ」より「いくじなし」
柴田 淳

発売元:(株)JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
配信元:e-onkyo music, mora
フォーマット:96kHz/24bit 2ch

- 工藤 雅史(ミキシング・エンジニア) "Zapp"
- 内田 孝弘(マスタリング・エンジニア) (株)JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント

優秀賞



「[EARLY TIMES]~38年目の扉~」より「モーニング・コール」
谷村 新司

発売元:ユニバーサル ミュージック(同)
配信元:e-onkyo music, mora
フォーマット:96kHz/24bit 2ch

- 三浦 瑞生(ミキシング・エンジニア) (株)ミキサーズラボ
- 藤野 成喜(マスタリング・エンジニア) ユニバーサル ミュージック(同)
- 後藤 真太郎(アシスタント・エンジニア) (株)ミキサーズラボ

放送部門「2chステレオ」

最優秀賞



「The Covers」より「紅い花」
鈴木 雅之

日本放送協会 HDTV stereo
2017年9月29日放送

- 柳谷 智章 (ミキシング・エンジニア) 日本放送協会
- 青山 真之 (セカンド・エンジニア) (株)NHKメディアテクノロジー
- 日下 南 (フロアー・チーフ) (株)千代田ビデオ

優秀賞



「A-Studio」より「かぐや姫」
水曜日のカンパネラ / 編曲: 斎藤ネコ

TBS HDTV stereo
2018年6月22日放送

- 浜崎 健 (ミキシング・エンジニア) (株)TBSテクス
- 森 和哉 (セカンド・エンジニア) (株)TBSテレビ

ニュー・プロミネントマスター賞



「キシカンミシカン (既視感未視感)」
(PECF-3196)より「Break These Chain」
ヘクとバスカル

発売元: SPACE SHOWER MUSIC

- 庄子 淳 (ミキシング・エンジニア)
(株)キング関口台スタジオ



「KID 65 ~奇跡のかけら」(KICS-3528)より
「Julia」
木戸 やすひろ

発売元: キングレコード(株)

- 岩崎 元是 (ミキシング&マスタリング・エンジニア)
フリーランス

放送部門「マルチchサラウンド」

最優秀賞



「2017 セイジ・オザワ 松本
フェスティバル オーケストラ コンサート」より
「ベートーヴェン レオノーレ序曲第3番」
小澤征爾 指揮
サイトウ・キネン・オーケストラ

長野朝日放送(株) HDTV 5.0ch
2017年12月23日放送

- 岩井 和久 (ミキシング・エンジニア) 長野朝日放送(株)
- 都鳥 真 (セカンド・エンジニア) 長野朝日放送(株)
- 長野 健 (アシスタント・エンジニア) (株)SCI

優秀賞



「プレミアムシアター／藤原歌劇団公演
歌劇「ナヴァラの娘」「道化師」より
歌劇「道化師」より「フィナーレ」
作曲・台本:ルッジェーロ・レオンカヴァルロ
指揮: 柴田真郁

写真提供:
公益財団法人 日本オペラ振興会

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団
笛田博昭、砂川涼子、牧野正人、所谷直生、
森口賢二、藤原歌劇団合唱部

日本放送協会 HDTV 5.0ch
2018年3月12日放送

- 矢嵐 諭 (ミキシング・エンジニア) (株)ネオテック
- ヨハン 一郎 ベーマー (セカンド・エンジニア) (株)NHKメディアテクノロジー
- 野田 麻奈美 (アシスタント・エンジニア) (株)NHKメディアテクノロジー

ベストパーformer賞



「飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ
コンサート 2017」より
「モーツァルト: フルート協奏曲 二長調
K.314 第一楽章」
飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ

発売元: 飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ実行委員会
配信元: e-onkyo music、mora
フォーマット: 192kHz/24bit 5.0ch

第23回「音の匠」顕彰式開催

同日開催された日本オーディオ協会による音の日式典では、音を通じて暮らしに関わり社会に貢献した方を「音の匠」として顕彰する第23回「音の匠」顕彰式も実施された。近年アナログレコードおよびプレーヤーが若者中心に注目されオーディオ業界復活につながっていること、2018年がLPレコード70周年の節目であったことから、本年はアナログレコード盤に関連する4分野の貢献者が顕彰された。

「音の匠」顕彰者(敬称略)

【ラッカー盤分野】		【レコードプレス分野】	
パブリックレコード(株)	代表取締役 奥田 憲一	(株)ソニーDADCジャパン	代表取締役 石原 浩一
		東洋化成(株)	代表取締役社長 萩原 克治
【レコードカッティング分野】		【レコード再生針分野】	
(株)JVCケンウッド・クリエティブメディア	小鐵 徹	アダムス並木精密宝石(株)	代表取締役社長 並木 章二
(株)ソニー・ミュージックコミュニケーションズ	堀内 寿哉	オグラ宝石精機工業(株)	代表取締役社長 小倉 教太郎
東洋化成(株)	手塚 和巳	日本精機宝石工業(株)	代表取締役社長 仲川 和志
東洋化成(株)	西谷 俊介	(株)ナガオカ	代表取締役 長岡 香江
日本コロムビア(株)	武沢 茂		
(株)ミキサーズラボ	北村 勝敏		

TPPイレブン協定発効に伴う改正著作権法施行について

環太平洋パートナーシップ協定（TPP協定）に対応するため、我が国では2016年12月に著作権法改正を含むTPP協定整備法が成立したが、その後、米国の協定離脱を受けて米国以外の11カ国間でTPP協定に代わる新協定（TPPイレブン協定）が策定され、国内ではTPPイレブン協定整備法の一部として著作権法改正が図られることになった。TPPイレブン協定は昨年12月30日に発効し、改正著作権法も同日施行されている。以下では、改正項目の概要を紹介する。

▶ 本内容の詳細（文化庁ホームページ）

http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/hokaisei/kantaiheiyo_hokaisei/

1 著作物等の保護期間の延長（改正著作権法51条～53条、101条、原始附則15条）

改正前において、著作物・実演・レコードの保護期間は、映画の著作物を除き、翌年から起算して「50年」と規定されていたところ、改正により「70年」に延長されることとなった（表1）。ただし、改正法施行日の前日（2018年12月29日）において権利が消滅している場合に保護が復活することはない。

なお、1970年以前の著作権法（旧法）により保護されていた演奏歌唱・レコードについて、旧法の保護期間が新法（1971年以降の著作権法）を上回る場合は旧法の保護期間が適用されるという特例が存在する（原始附則15条2項）。特例に基づく保護期間は、最長で2020年12月31日（新法施行から50年後）とされていたところ、今回の保護期間延長に伴い、新法施行から70年後の「2040年12月31日」に変更されている（表2）。

（表1）保護期間延長の概要

種別	改正前	改正後
著作物 (映画の著作物を除く)	著作者の死後50年 (無名・変名著作物、 団体名義の著作物は公表後50年)	著作者の死後70年 (無名・変名著作物、団体名義の著作物は公表後70年)
映画の著作物	公表後70年(※)	公表後70年
実演	実演後50年	実演後70年
レコード	発行後50年	発行後70年

(※) 2003年著作権法改正により「公表後50年」から「公表後70年」に変更

（表2）著作隣接権（実演・レコード）の保護期間

改正前（2018年）12月29日まで	改正後（2018年）12月30日以降
【著作権法(新法)101条2項】 ◆実演 実演後50年 ◆レコード 発行後50年	【著作権法(新法)101条2項】 ◆実演 実演後70年 ◆レコード 発行後70年 ※2018年12月29日時点で権利保護が消滅している実演・レコードの保護は復活しない(TPPイレブン協定整備法附則7条)
【原始附則15条2項】 旧法により保護されていた演奏歌唱・レコード(≒1970年以前に製作された邦盤レコード)について、旧法の保護期間(※)が新法の保護期間を上回る場合は、旧法の保護期間が適用(ただし、最長2020年12月31日まで)	【原始附則15条2項】 旧法により保護されていた演奏歌唱・レコード(≒1970年以前に製作された邦盤レコード)について、旧法の保護期間(※)が新法の保護期間を上回る場合は、旧法の保護期間が適用(ただし、最長2040年12月31日まで)
(※)旧法の保護期間 ◆演奏歌唱 死後30年 ◆レコード 発行後30年	(※)旧法の保護期間 ◆演奏歌唱 死後30年 ◆レコード 発行後30年

2 著作権等侵害罪の一部非親告罪化（改正著作権法123条）

改正前は公訴提起に際して被害者の告訴を要する「親告罪」として規定されていた著作権等侵害罪について、「①凶利加害目的の存在」「②市販されている著作物等のデッドコピー」「③権利者利益の不当な侵害」の3要件を全て満たす場合に限り、告訴を公訴提起の要件としない旨の変更がなされた。

3 アクセスコントロールの回避等に関する措置（改正著作権法2条、113条、120条の2）

著作物等へのアクセス（視聴など）をコントロールする技術的手段を権限なく回避する行為を原則的に権利侵害行為とみなすとともに、回避機器の販売等を刑事罰の対象にする旨の変更がなされた。

4 配信音源の二次使用に対する報酬請求権の付与（改正著作権法95条、97条）

市販CDなどの商業用レコードが放送（有線放送を含む）で使用される場合について実演家・レコード製作者に付与されている報酬請求権（二次使用料請求権）が配信音源の放送使用にも及ぶことになった。

5 損害賠償に関する規定の見直し（改正著作権法114条）

著作権等管理事業者によって管理されている著作権等が侵害された場合の損害賠償請求について、当該事業者の使用料規程に基づき損害額を請求できる旨の規定が新設された。

私わたし の season2 一枚いちまい



三浦 剛史

一般社団法人 日本レコード協会 監事
(株式会社ドリーミュージック 代表取締役社長CEO)



「ケツノポリス」
ケツメイシ

私の1枚。2000年に出したケツメイシのAL「ケツノポリス」。
私の音楽人生の中で忘れることが出来ない1枚です。

ケツメイシの出会いは1997年、渋谷のクラブで行われていたHIP HOP・R&Bのゴングショーに出演していた彼等に声を掛けられたのかキッカケ。

HIP HOP特有の外国アーティストのサンプリングをしていた彼等に、曲を作ろうよと声を掛け、当時は横浜や聖蹟桜ヶ丘のクラブなど彼等がライブをやるごとに足を運んでいました。

1990年代は、HIP HOPやR&Bの一大ブームでクラブに足を運べばハーコー系ラップのオンパレード。悪そうなお兄ちゃんやオネエちゃんが暗いフロアで横ノリで踊っている雰囲気の中、ケツメイシのような子供に戻って朝まで踊れるような日本語ラップのアーティストは珍しく、クラブに行っても健全な気持ちで帰宅出来る感が私にとってはとてもたまらない存在でした。

1999年にその時歌っていた「こっちおいで」を制作しようということで、依頼したプロデューサーの朝霞の自宅マンションの中でレコーディング。

真夏の暑い中、クーラーが壊れていて室内はサウナ状態。汗びっしょりになって制作をした秘話がありますが、のちにこの曲が名古屋限定の車会社のCMに決定、東海エリアで大量OA、ラジオで聴くケツメイシのラップに問い合わせが殺到、瞬間にケツメイシは知る人ぞ知るアーティストの仲間入りです。

インディーズ3枚目のシングル「海」のジャケット撮影の際、「海」ということでオープンカーに乗ろうよと話をしたところ予算の都合

からCMでお世話になった車会社にオープンカーをお借りできないか打診、有難いことに金色のオープンカーをお借りする事になりました。

... 金色!?

“スポーツカーじゃないよね...。相撲力士の格好に変えちゃおうか?” など、私とメンバーの中では笑いとギャグセンスを醸し出す“ダサかつこい”テーマがその頃から成立しはじめていました。

沖縄のレコード店主催のレゲイベントの出演依頼が来ても、“俺たちHIP HOPでレゲエじゃないよね?”...でも、当時、沖縄の店舗でケツメイシを推してくれた店長のお蔭でレゲエインディーズアーティスト ケツメイシと題した自分達が沖縄インディーズチャート店舗売上げ年間1位、そんなに人気ならば沖縄のレゲエイベント出演しないわけにはいかないでしょう!と出演したり。この頃からジャンル隔たり無く今のケツメイシの大衆化に舵を切るキッカケになったことは間違いなかったと思います。

沖縄にはイベントで足を運ぶ機会が多くなり、初のALをリリースすることになっていたのも、ジャケット写真については沖縄へのリスペクトも含めて沖縄の首里城に上って写真を撮ろうよ、と決めていました。

ところが、少しずつ人気もあいまってイベントや夜のクラブ活動で色々な仲間達と朝まで飲む機会も日々多くなり、私もメンバーも、当然、ジャケット撮影の前日の朝までお酒を飲んでしまう失態。首里城に着いたものの皆、体調も気持ちも悪く、とてもじゃなく首里城を上ることは出来ない状態。

しかも、私はカメラを持参するのを忘れ、コンビニで買った 写るんです で撮影するという始末。

当然、撮った写真をそのままジャケットに使用、裏の写真もその沖縄のレコード店の入るビルの中国雑貨のお面を撮影。

ゆるーく、だるーく、制作をしたアクセサリーではありませんが、この“ダサかつこい”感が心地よくこれこそ自分達の最高のパフォーマンスと自負できる作品でした。

「ケツノポリス」

首里城の入り口で気持ち悪そうな顔をしたメンバー4人の記念撮影をきっかけに、今尚デビューからAL「ケツノポリス」シリーズは首里城の入り口で撮影が続いています。(「ケツノポリス8」「ケツノポリス9」は除く)

Monthly Production Report 2018年11月度レコード生産実績

11月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)の生産実績は、数量で前年同月比88%の1,887万枚・巻、金額で同93%の216億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比82%の1,438万枚・巻、金額で同77%の153億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比114%の449万枚・巻、金額で同179%の63億円となっている。

オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	11月実績						2018年1月~2018年11月 累計						
	数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比	
8cmCD シングル	邦	26	0	2894%	23	0	4312%	62	0	200%	97	0	472%
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	0%	0	0	0%
	計	26	0	2894%	23	0	4312%	62	0	181%	97	0	450%
12cmCD シングル	邦	4,339	30	79%	3,514	23	80%	45,828	36	100%	37,319	26	101%
	洋	1	0	3%	0	0	7%	32	0	11%	31	0	13%
	計	4,340	30	78%	3,515	23	80%	45,860	36	99%	37,350	26	100%
シングル 計	邦	4,365	30	79%	3,537	23	81%	45,890	36	100%	37,416	26	101%
	洋	1	0	3%	0	0	7%	32	0	11%	31	0	13%
	計	4,366	30	79%	3,538	23	81%	45,922	36	99%	37,447	26	100%
12cmCD アルバム	邦	7,836	54	80%	9,493	62	73%	66,475	52	86%	89,063	62	88%
	洋	1,929	13	104%	1,870	12	90%	13,748	11	87%	14,342	10	90%
	計	9,765	68	84%	11,362	74	76%	80,223	63	86%	103,405	72	88%
CD計	邦	12,201	85	80%	13,030	85	75%	112,365	88	91%	126,479	88	91%
	洋	1,930	13	103%	1,870	12	90%	13,780	11	86%	14,373	10	89%
	計	14,131	98	82%	14,900	97	77%	126,145	99	90%	140,852	98	91%
アナログ ディスク	邦	36	0	121%	82	1	75%	497	0	106%	995	1	114%
	洋	95	1	90%	147	1	76%	558	0	120%	963	1	119%
	計	131	1	96%	228	1	75%	1,055	1	113%	1,958	1	117%
カセット テープ	邦	26	0	51%	23	0	64%	408	0	79%	350	0	80%
	洋	1	0	69%	1	0	71%	3	0	55%	4	0	69%
	計	27	0	51%	24	0	64%	411	0	79%	355	0	80%
その他	邦	29	0	195%	49	0	375%	126	0	101%	207	0	113%
	洋	66	0	169%	112	1	127%	313	0	123%	615	0	120%
	計	94	1	176%	162	1	159%	439	0	116%	822	1	118%
合計	邦	12,292	85	80%	13,184	86	75%	113,396	89	91%	128,031	89	91%
	洋	2,092	15	103%	2,130	14	90%	14,654	11	87%	15,956	11	91%
	計	14,383	100	82%	15,314	100	77%	128,050	100	91%	143,987	100	91%

音楽ビデオ

	11月実績						2018年1月~2018年11月 累計						
	数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比	
DVD	邦	3,149	70	97%	3,637	57	171%	37,930	75	110%	40,704	55	132%
	洋	56	1	60%	75	1	90%	421	1	64%	471	1	49%
	計	3,205	71	96%	3,711	59	168%	38,351	76	109%	41,176	56	129%
ブルーレイ ディスク	邦	1,243	28	207%	2,391	38	185%	12,232	24	172%	31,722	43	178%
	洋	39	1	464%	229	4	664%	203	0	106%	548	1	89%
	計	1,282	29	211%	2,620	41	198%	12,435	24	171%	32,270	44	175%
テープ・その他	邦	0	0	0%	0	0	0%	0	0	28%	1	0	27%
	洋	4,392	98	114%	6,027	95	176%	50,163	99	120%	72,427	99	149%
	計	4,392	98	114%	6,027	95	176%	50,163	99	120%	72,427	99	149%
合計	邦	4,392	98	114%	6,027	95	176%	50,163	99	120%	72,427	99	149%
	洋	95	2	93%	304	5	257%	623	1	74%	1,020	1	64%
	計	4,487	100	114%	6,331	100	179%	50,786	100	119%	73,447	100	146%

音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

	11月実績						2018年1月~2018年11月 累計						
	数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比	
オーディオレコード計	14,383	76	82%	15,314	71	77%	128,050	72	91%	143,987	66	91%	
音楽ビデオ計	4,487	24	114%	6,331	29	179%	50,786	28	119%	73,447	34	146%	
合計	邦	16,684	88	87%	19,211	89	92%	163,558	91	98%	200,458	92	106%
	洋	2,187	12	103%	2,434	11	98%	15,277	9	87%	16,975	8	89%
	計	18,871	100	88%	21,645	100	93%	178,836	100	97%	217,434	100	105%

ビデオレコード(含音楽ビデオ)

	11月実績						2018年1月~2018年11月 累計					
	数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
DVD	5,718	71	76%	6,395	56	89%	66,543	74	95%	72,262	53	99%
ブルーレイディスク	2,360	29	62%	4,993	44	67%	23,012	26	102%	64,355	47	102%
テープ・その他	0	0	0%	0	0	0%	0	0	31%	1	0	29%
合計	8,078	100	72%	11,388	100	78%	89,555	100	97%	136,618	100	101%

オーディオ/ビデオレコード合計

	11月実績						2018年1月~2018年11月 累計					
	数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計	14,383	64	82%	15,314	57	77%	128,050	59	91%	143,987	51	91%
ビデオレコード計	8,078	36	72%	11,388	43	78%	89,555	41	97%	136,618	49	101%
合計	22,462	100	78%	26,702	100	78%	217,605	100	93%	280,605	100	96%

備考 1.本統計は、当協会会員社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む。
2.単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
3.オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

音楽ソフト

シングル | 邦楽

ミリオン	帰り道は遠回りしたくなる	乃木坂46	2018.11.14	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
ダブル・プラチナ	FAKE LOVE / Airplane pt.2	BTS (防弾少年団)	2018.11.07	ユニバーサル ミュージック
ゴールド	この道を / 会いに行く / 坂道を上って / 小さな風景	小田 和正	2018.05.02	ソニー・ミュージックレーベルズ (アリオラジャパン)
	話がしたいよ/シリウス/Spica	BUMP OF CHICKEN	2018.11.14	トイズファクトリー
	水に咲く花・支笏湖へ	水森 かおり	2018.03.20	徳間ジャパンコミュニケーションズ

アルバム | 邦楽

ゴールド	Sleepless in Brooklyn	[ALEXANDROS]	2018.11.21	ユニバーサル ミュージック
	Love Collection 2 ~pink~	西野 カナ	2018.11.21	ソニー・ミュージックレーベルズ (SMEレコーズ)
	Love Collection 2 ~mint~	西野 カナ	2018.11.21	ソニー・ミュージックレーベルズ (SMEレコーズ)
	Fling Posse VS 麻天狼	ヒプノシスマイク -Division Rap Battle- (Fling Posse・麻天狼)	2018.07.18	キングレコード
	MAD TRIGGER CREW VS 麻天狼	ヒプノシスマイク -Division Rap Battle- (MAD TRIGGER CREW・麻天狼)	2018.11.14	キングレコード
	UNLEASHED	山下 智久	2018.11.28	ソニー・ミュージックレーベルズ (SMEレコーズ)

アルバム | 洋楽

ゴールド	WE MAKE YOU	SEVENTEEN	2018.05.30	プレディス・ジャパン
------	-------------	-----------	------------	------------

ビデオ | 邦楽

ゴールド	LIVE TOUR 2018 Yummy!! you&me	Kis-My-Ft2	2018.11.28	エイベックス・エンタテインメント
------	-------------------------------	------------	------------	------------------

※日付けは発売日

有料音楽配信

シングルトラック | 邦楽

ゴールド	季節は次々死んでいく	amazarashi	2015.02.18	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ)
	プロローグ	Uru	2018.10.30	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ)
	朝がまた来る	DREAMS COME TRUE	2009.03.21	ユニバーサル ミュージック
	シンクロニシティ	乃木坂46	2018.04.18	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
	幸せ	back number	2011.04.06	ユニバーサル ミュージック
	Flamingo	米津玄師	2018.10.31	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
	ADAMAS	LiSA	2018.10.08	ソニー・ミュージックレーベルズ (SACRA MUSIC)
	世界はあなたに笑いかけている	Little Glee Monster	2018.06.15	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)

※日付けは配信開始日

認定基準一覧 音楽ソフト(アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、シングルトラック・アルバム) 共通

名称	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2ミリオン
基準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

基準単位:音楽ソフト・枚、配信、DL(ダウンロード数)
備考 1. 着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰
2. 「着うた®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です
3. 3ミリオン以降、100万毎に認定

協会からのお知らせ

当協会会員社は、今年度もインターネット販売による「2019新春レコードファン感謝祭～廃盤CDディスカウントセール」を開催いたします。



廃盤CD
ディスカウントセール
最大70%OFF

開催日程：2019年1月10日(木)15時～1月21日(月)15時
URL：<https://www.sonymusicshop.jp/haibansale2019/>
主催：一般社団法人日本レコード協会会員社
協賛：一般社団法人日本レコード協会
運営：株式会社ソニー・ミュージックマーケティング Sony Music Shop
出品予定：CD、DVD他
出品数：約800タイトル、約10,000枚(予定)
販売価格：廃盤は定価の70%OFF
その他、輸入盤、時限再販期間経過商品等を割引特価で販売

編集後記

2019年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
自身の2018年音楽動向を振り返ってみると、ライブ・コンサート、フェスに計51回参加していました(前年より10回増…!)。一方、“おかわりポヘミアン”なる言葉も誕生した「ポヘミアン・ラブソディ」などのアーティストにまつわる音楽映画や、生中継・収録上映などのライブ・ビューイングを見ることも多かったです。アーティストと同じ空間でたくさんのファンと感動を共有するのも最高の体験ですが、サラリーマンの視点としては、今後は、会場に行くよりも手軽で時間に余裕があり、思い思いの気分でドリンクを片手にゆったり見ることができる映画館でも音楽を楽しむ機会が増えそうです。

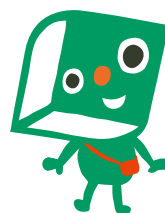
本年もよろしく願い申し上げます。(M)

THE RECORD No.710 2019年1月号

一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 重村 博文
編集人 原 康晴
発行日 2019年1月15日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9階
TEL.03-5575-1301(代) FAX.03-5575-1313
URL:<https://www.riaj.or.jp/>

編集協力 株式会社金羊社 / ヤマモトカウンスル



エルマークキャラクター
エルマーくん